

立志 向学 調和



三和中だより

あお こころ
蒼き魂

神石高原町立三和中学校

平成29年度9月号

URL <http://www.jinsekigun.jp/school/sanwachu>

自ら学び 自ら考え 協働できる 心豊かな生徒の育成

*いじめ、体罰・セクハラ相談窓口 TEL: 0847-85-4511 (花崎教頭・宮原教諭・各担任)

8月21日(月)から2年生は職場体験を行いました



8月21日(月)～25日(金)の一週間、2年生の生徒達が町内の各事業所で職場体験を行いました。各事業所の皆様には、お忙しいところお引き受けいただきありがとうございました。また、期間中はご迷惑をおかけすることも多々あったと思いますが温かくご指導をいただき誠にありがとうございました。

生徒達は学校ではできない様々なことを体験し、直接社会と接する貴重な学びとなりました。日常生活を送るうえでも、今後将来について考えるうえでも大いに生かしていただけることと思います。

三和小中PTA 合同環境整備作業へのご参加、ありがとうございました

8月26日(土)に、三和小中PTA 合同の環境整備作業を行いました。

グラウンドを始めとして校舎周辺の草を刈ったり溝の掃除をしたりしました。長い休み中たくさん草が生えていた所もきれいに整えられ、2学期を迎える準備ができました。

ご参加いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。参加した生徒たちにとっても、自分たちが学習する場を自ら整えるという大切な体験となりました。



8月29日(火)、気持ちを新たに2学期のスタートです!



8月29日(火)には2学期始業式を行いました。

校長は式辞の中で次のような話をしました。「今学期にこだわることは2点あります。1つは礼儀やマナーの徹底です。いつ・どこでも・誰に対してもきちっと、社会に通用する本物の挨拶をしよう。そして凜とした学校をつくろう。2つ目は授業や学力についてで、教科の基礎的な知識を使って課題を解決し、他の人と協働して新しいものを作り出すような学習をしよう、先生たちはそんな授業をしていきます。」

2学期、三和中学校は、社会で通用する「挨拶」と、未来に生きる「学力」

を目指して取り組みを進めます。

社会で通用する「挨拶」とは、、、

先にも書いた、社会に通用する「挨拶」とはどんなあいさつなのか。例えば先日、2年生の職場体験先へ校長が訪問した時に、ある職場で生徒達がこんな挨拶をしてくれました。校長の訪問に気づいたらさっと立って「こんにちは」と言う。また、帰り際には出口まで揃って出て来て「ありがとうございました」と見送りをしてくれました。もちろん職場の状況によっては同じようにはいかないところもあったと思いますが、これこそ社会に通用する挨拶の一つではないでしょうか。

「こんにちは」「失礼します」「失礼しました」、立ち止まって挨拶する、目上の人・年上の人には自分から立ち上がって挨拶する。これらは相手を大切にするメッセージです。このような挨拶ができる生徒、凜とした学校を目指します。